

千葉市の資産経営の取組みと平成29年度のスケジュールについて

1 資産経営の取組みの全体像

	全体像	平成29年度の主な取組み
1 計画・方針	<p>■資産経営基本方針 (H24. 1策定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合的な資産経営の仕組みを確立する上で、基本的な考え方、取り組みの方向性を示す。 ①資産の効率的な利用、②資産総量の縮減、③計画的保全による施設の長寿命化 <p>■公共施設見直し方針 (H26. 7策定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設を対象(ハコモノ)に、今後30年間を見据え、見直しの考え方やアプローチを示す。 ①施設利用の効率性向上、②施設の再配置、③施設総量の縮減 <p>■公共施設等総合管理計画 (H27. 5策定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 全ての公共施設等を対象に、計画的な施設管理の基本的な考え方などを示す。 公共建築物:①公共建築物の見直しの推進、②計画的な保全による施設の長寿命化 インフラ :①適切な維持管理の推進、②施設の長寿命化及び維持管理コストの縮減 <p>■公共施設再配置推進指針第1期 (H29. 3策定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設の具体的な再配置の実施にあたり、必要な事項を示す。 <p>■公共建築物の個別施設計画 (H30. 5策定予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別施設毎に再配置や長寿命化といった対策の内容や実施時期などを示す。 	<p>★再配置計画の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 再配置(案)の作成、庁内・庁外調整 <p>★個別施設計画の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画(案)の作成・庁内調整
	<p>■資産データベース (H25. 4運用開始)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①公有財産台帳、②固定資産台帳、③保全情報システム(BIMMS)より必要な情報を集約するとともに、利用率・管理運営コストを調査により把握し、一元的に活用。 <p>■資産カルテの作成・公表 (H25. 4運用開始)</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の情報を総合的に示し、現状を明らかにする「資産カルテ」を順次作成・公表。 資産の「見える化」により、庁内外の課題認識の共有を図る。 	<p>●資産カルテの作成・公表</p> <ul style="list-style-type: none"> 28年度決算データに更新し公表する。(29年10月予定)
	<p>■資産の総合評価・利用調整 (H25. 4運用開始)</p> <ul style="list-style-type: none"> データ評価により課題ある施設を抽出し、総合評価により見直しの方向性を示す。 	<p>★総合評価の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 29年度は、「行政施設(出先機関等)」、「福祉系施設(高齢・障害等)」、「医療系施設」、「学校教育施設(小中学校除く)」、「その他施設」の計67施設を実施。 ①行政施設(出先機関等):消防施設、環境事業所など41施設 ②福祉系施設(高齢・障害等):大宮学園、桜木園など9施設 ③医療系施設:青葉病院、海浜病院など3施設 ④学校教育施設(小中学校除く):養護学校、千葉高等学校など11施設 ⑤その他施設:斎場、桜木霊園など3施設 <p>・29年度末に評価を確定する予定。</p> <p>●見直し施設の利用調整</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合評価の結果、見直しとした施設について、利用調整を進める。(施設所管課、資産経営課の連携により、利用方針案を作成) 25年度:中央コミュニティセンター、文化交流プラザ、幸老人センター、稲浜公民館別館 26年度:千葉公園スポーツ施設、武道館 27年度:若葉図書館泉分館、緑図書館土気図書室、男女共同参画センター 28年度:ふるさと農園、こてはし台連絡所、長作連絡所、椎名連絡所 <p>●個別案件の利用調整</p> <ul style="list-style-type: none"> 26年度継続案件:1件(幸町地区学校跡施設) 27年度継続案件:1件(花見川地区学校跡施設)
<p>■保全対応優先度に基づく計画的保全 (H26年度当初予算から段階的に実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合評価結果が継続利用(または見直しして利用)とした建物について、重要性・緊急性から、保全の優先度を判断し、長期に維持すべき建物の計画的な保全を推進。 ※27年度より、都市局建築部建築管理課の取組みに連携・支援 	<p>●計画的保全の取り組み支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市局建築部建築管理課の取組みに連携・支援 <p>・保全事業評価:30年度予算要望施設を対象に実施</p> <p>・劣化度調査:1施設(こてはし温水プール)</p>	
3 推進体制	<p>■庁議・政策会議 (H26年度以降)</p> <ul style="list-style-type: none"> 市長が主催する庁内意思決定組織 ※資産経営会議は、会議体の統合により、25年度末を以て廃止。 <p>■庁内連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 資産データベース(一部)の庁内閲覧を可能とし、施設所管課の改善業務でも活用。 手引きや職員研修等による、庁内の理解促進。 	<p>●庁議・政策会議</p> <ul style="list-style-type: none"> 付議案件として、以下を予定。 ①資産の総合評価、②再配置計画、③個別施設計画 <p>●庁内連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員研修等により、庁内理解を促進する。
	<p>■資産経営推進委員会 (H25. 4設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学識経験者及び市民により構成する附属機関。 資産経営の推進に関する事項について調査審議し、市長に意見を述べる。 	<p>●資産経営推進委員会の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 年4回程度の開催を予定。 審議案件: ①資産の総合評価、②個別施設計画

2 取組みスケジュール

		資産の総合評価	個別施設計画
H29年	8月	データ評価の実施	
		第1回資産経営推進委員会	第1回資産経営推進委員会
	9月	総合評価の実施(9~11月)	素案の作成(9~12月)
	10月	第2回資産経営推進委員会	
H30年	11月	総合評価(案)の決定	
	12月	第3回資産経営推進委員会	
	2月	第4回資産経営推進委員会	第4回資産経営推進委員会
	3月	総合評価の確定	案の決定→パブリックコメント手続

資産経営推進委員会の開催日程と検討項目

開催日程	検討項目	
	資産の総合評価	個別施設計画
第1回 (8月22日)	①データ評価結果について意見交換	①個別施設計画の作成について意見交換
第2回 (10月中旬)	①前回意見の反映状況などの確認 ②修正案について意見交換	
第3回 (12月上旬)	①総合評価(案)について意見交換	
第4回 (2月上旬)	①前回意見の反映状況などの確認 ②最終意見とりまとめ	①個別施設計画の検討状況について(報告)

参考 : 総合評価の実施状況

年度	評価対象グループ	施設数
平成25年度	コミュニティ系施設(コミュニティセンター、勤労市民プラザ、公民館、いきいきプラザ、いきいきセンター、その他)、文化系施設(ホール)	92
平成26年度	スポーツ施設、文化系施設(博物館など)	30
平成27年度	図書館、公園・レクリエーション施設、その他施設	31
平成28年度	福祉系施設(児童・子育て)、産業・農業系施設、行政施設(区役所・市民センター・連絡所)、行政施設(保健福祉センター)、行政施設(事務所など)	105
平成29年度(予定)	行政施設(出先機関など)、福祉系施設(高齢・障害等)、医療系施設、学校教育施設(小中学校除く)、その他施設	67
合計		325